

各位

2002年4月16日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 増倉一郎
 コード番号 8233

2002年3月度 高島屋営業報告

主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)	営業日数増減数
東京店	1.9	2.2	±0日
横浜店	3.7	2.9	±0日
新宿店	13.2	10.7	±0日
関東9店計	5.2	4.4	
大阪店	1.2	2.1	±0日
京都店	5.5	8.3	±0日
関西9店計	4.3	1.6	
全店計	4.8	3.2	
法人事業	25.5		
通信販売事業	13.4		
広域事業(店外)計	34.2 (20.4)		
合計	0.8 (+2.7)		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。

関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子
 建装事業は、別会社化にともない2001年9月より広域事業から除く。
 ()内は前年数字より建装事業を除いた実質増減率。

商品別売上高前年増減率

紳士服・洋品	4.8
婦人服・洋品	7.3
子供服・洋品	7.6
その他の衣料品	6.7
衣料品計	5.8
身の回り品	6.8
家具	40.5
家電	12.6
その他の家庭用品	0.7
家庭用品計	17.6
食料品	1.5
食堂・喫茶	3.5
雑貨	6.0
サービス	1.2
その他	8.3
合計	0.8

概況

百貨店事業	<p>おだやかな晴天、高めの気温等により主力の衣料品・雑貨等で春物商品の動きが好調であった事に加え、リニューアルとの相乗効果もあり、全店計では売上高・入店客数とも2か月ぶりに前年をクリアした。店舗別では、昨年改装実施店舗である新宿店、京都店、柏店(+15.0%)等が継続的な改装効果を発揮した他、本年3月に全館リニューアルオープンした大阪店、堺店(+19.6%)も好調に推移し、全18店舗中16店舗で前年を上回る結果となった。</p> <p>商品別では、婦人服(+9.3%)、婦人雑貨(+6.9%)が前年を大きくクリアした他、紳士服(+5.7%)、紳士雑貨(+3.9%)、特選衣料雑貨(+3.1%)、子供服・ベビー(+8.0%)、食料品(+4.4%)等も好調に推移した。</p>
広域事業	<p>法人事業は大口受注の不調等の影響で前年を大きく下回り、また、通信販売事業も生活雑貨が中心(春特別号)が寄与したリビング用品を除き、全般的に不振であった。</p> <p>前年の建装事業売上分を除く実質ベースでは20.4%。</p>

お問い合わせは、高島屋本社広報室(東京) : 03 - 3246 - 4351

" (大阪) : 06 - 6631 - 5499 までお願いいたします。

以上